



手と手

やさしさ
100パーセント



障がいのある人も
いじめなどがない幸せな世の中に。

第17回曾於市社会福祉大会福祉ポスター「小学生の部」最優秀賞
画題：「誰もが幸せに」

作者名：曾於市立柳迫小学校

6年 園田 そのだ 結凜 ゆいり さん



人と人とのつながりを大切に地域と共に歩む

発行／社会福祉法人 曾於市社会福祉協議会

曾於市財部町南俣504番地1(財部保健福祉センター内) E-mail:sohokubu-shakyo@dream.ocn.ne.jp

TEL:0986-72-0460・0480 FAX:0986-72-0425

【末吉支所】 TEL:0986-76-2224

「手と手」情報紙は、本会ホームページでもご覧になれます。

【大隅支所】 TEL:099-482-3013

URL:<http://soo-shakyo.or.jp/>

この情報紙は、地域住民の皆様からの社会福祉協議会会費を財源に発行しています。

新役員(理事及び監事)・評議員が選任されました

特集

①

この度、令和3年度第1回評議員選任・解任委員会及び第1回評議員会で役員及び評議員が新たに選任されました。また第2回理事会において会長・副会長も互選されました。新たに役員及び評議員に選任されたのは次の方々です。

会長就任あいさつ



曾於市社会福祉協議会 会長 山本 ひとみ

この度、令和3年6月24日に開催された理事会において、曾於市社会福祉協議会会長に選任されました山本でございます。就任に際しましては、その職責の重さを痛感し身の引き締まる思いでございます。原田元会長、市吉前会長の築かれた合併後の組織基盤を核に、住民主体を旨とした地域福祉充実のため精一杯努力したいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

福祉とは「ふだんのくらしの幸せ」を実現することだと言われますが、少子・高齢化、核家族化など様々な社会環境の変化はもとより、コロナ禍にあって感染対策に伴う交流活動の自粛、経済活動の低迷などにより、住民同士のつながりの希薄化、社会的孤立や生活困窮、介護・子育てに対する不安など私たちを取り巻く福祉課題は多様化し、複雑・複合化してきている現状にあります。

これからも、地域福祉の中核的団体として、ひとつひとつの課題に真摯に向き合い、社会福祉協議会の役割を発揮しながら、行政や関係団体、多種多様な関係者等と連携・協働した地域福祉を実践してまいります。「人と人とのつながりを大切に 地域と共に歩む」の本会理念の基、人と人、人と地域がつながり、誰もが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことができる地域づくりの実現に向けて、役職員一丸となって取り組んでまいりますので、皆様方のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

役員(理事10名 監事2名)※敬称略 (任期:令和3年6月24日～令和4年度会計に関する定時評議員会の終了の時まで)
※氏名の後の()の番号は、選出区分の番号です。



【副会長】
白鳥 浄子(1)



【理事】
吉村 幸治(3)



【理事】
原口 光久(3)



【理事】
大津 亮二(3)



【理事】
岡元 宏史郎(4)



【理事】
鍋山 美智子(4)



【理事】
東江 光次(5)



【理事】
竹下 伸一(5)



【理事】
米澤 敬昭(6)



【監事】
富岡 親志(1)



【監事】
井上 建夫(2)

評議員 15名 ※敬称略 (任期:令和3年6月24日～令和6年度会計に関する定時評議員会の終了の時まで)

濱 田 春 代(1)	立 山 泰 士(1)	平 島 義 仁(2)	廻 康 子(2)
今 園 和 美(2)	福 岡 勝(3)	津 曲 良 信(3)	奥 野 勇 人(3)
阿 多 早 苗(4)	森 岡 千 鳥(4)	福 森 敏 子(4)	太 良 木 義 文(5)
田 中 ゆ み 子(5)	長 野 か お り(6)	上 原 紀 子(6)	

選出区分

理 事	(1) 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	(2) 福祉に関する実情に通じている者
	(3) 各種住民組織に属する者	(4) ボランティア活動を行う者
評 議 員	(5) その他、福祉関係機関の団体に属する者	(6) 関連分野の団体に属する者
監 事	(1) 財務管理について識見を有する者	(2) 社会福祉事業について識見を有する者



遺贈 ～ あなたの想いをかたちに ～

近年「亡くなった後に、自分で築いた財産の一部を地域のために寄付したい」という相談や尊いお申し出が増えています。

ご自身や故人の意志を社会のために役立てることを目的に、安心できる方法で信用できる団体等に寄付をしたいという思いは共通しています。

曾於市社会福祉協議会では、このような想いにお応えするために遺言によるご寄付（遺贈）を受け付けています。いただいたご寄付は地域福祉推進に役立たせていただきます。

遺贈（遺言による寄付）のながれ

ご生前	遺贈の内容の決定 遺言執行者の決定	遺言の内容と遺贈先となる受遺者、遺言書の内容を実行する遺言執行者をお決めください。
	遺言書の作成	「専門家」※にご相談の上、法的に有効な遺言書をご作成ください。 ※弁護士や司法書士など
ご逝去後	遺言執行者へご逝去の連絡	ご家族や友人など通知人から、遺言執行者にご逝去の連絡が届きます。
	遺言書の開示	遺言執行者から受遺者に連絡が届き、遺言の内容を受遺者が確認します。
	遺言執行と財産の引き渡し	遺言執行者が遺言に基づき手続きを行い、指定の財産を受遺者に寄付します。
	受領証の発行	受遺者から遺言執行者あてに受領証を発行します。

ご不明な点は曾於市社会福祉協議会までお問い合わせください。

皆様の善意を地域の福祉につなげます

社会福祉協議会は、地域の福祉課題を解決するために、様々な取り組みを行っています。

この取り組みには、社会福祉協議会会員による会費と同様に、皆様の福祉のまちづくりへのご賛同と善意からお預かりした寄付金も貴重な財源として使わせていただいています。

ぜひ、ご寄付という形で社会福祉協議会活動を支援してくださいませよう願っています。

どんな寄付があるの？

曾於市社会福祉協議会には、次のような寄付があります。

一般寄付金	個人や団体、企業等による寄付金です。 例えば... チャリティーやバザー等の益金、式典での募金、会社の創立記念、お祝金、貯金箱に貯めていたお金など
香典返し寄付金	故人あるいはご遺族の遺志により、ご香典の一部を社会福祉のために役立てることを目的とした寄付金です。
遺贈	遺言書により、ご自身が亡くなった後に、財産を特定の団体等に分けることです。

寄付の方法は？

曾於市社会福祉協議会本所（財部）、支所（末吉・大隅）の窓口で受け付けています。ご都合のよい窓口へお越しください。

遺贈はどうしたらいいの？

遺贈による寄付をお受けするにあたり、遺言書の作成をお願いしています。詳細については曾於市社会福祉協議会までお問い合わせください。



※曾於市社会福祉協議会は税額控除対象法人の証明を受けています

本会への寄附（一般寄付、香典返し等）は、現行の所得控除制度に加え、税額控除制度との選択が可能となりました。寄付をされた個人は確定申告によって、所得控除の適用を受けるか、又は税額控除の適用を受けるか、いずれか有利な方を選択することができます。法人の場合は、法人税法上の損金算入ができます。確定申告の際に寄附領収証等が必要となりますので、大切に保管してください。

令和2年度の曾於市社協活動

事業報告

- 本年度も社会福祉法第109条に基づき、
- 住民の方々、法人、関係団体等の参画を得、
- 地域福祉の推進を図ることを使命として「自主性」と
- 「公共性」という二つの側面を活かしながら、
- 共生社会の実現に向けて各種事業を実施しました

③ みんなが支え合うふくしのまちづくり



- 624名の在宅福祉アドバイザーによる1,473名の要援護者の見守り活動の支援：ささえあいネットワーク事業
- 114団体のサロン活動の支援・活動助成金の交付
- ほっとサービス（住民参加型福祉サービス事業）サービス提供数144件
- 曾於市内26校区社会福祉協議会活動の支援
- 社会福祉法人、障がい者施設等との連絡会の開催
- 他の社会福祉法人との協働による買い物支援活動
- 在宅介護に悩む方々を支えるほっとカフェ開催

相談支援



多様な相談・支援機能を生かし、暮らしや地域の困りごとに総合的に対応しました

- 心配ごと相談 7件
- 弁護士による無料相談 42件
- 低所得者等への福祉資金貸付相談：新型コロナウイルス特例貸付相談含む

権利擁護支援



一人ひとりの権利と尊厳を守るために取り組みました

- 福祉サービス利用支援事業
 - ・ 専門員 3名
 - ・ 支援員 23名
 - ・ 利用者数 56名
- 法人後見事業
 - ・ 後見業務従事職員 3名
 - ・ 法人後見人事業利用者数 7名

ボランティア・市民活動支援



地域や社会のための活動を応援し、福祉の心を育みました

- ボランティア相談受付 39件
- ボランティア育成・活動支援
- 小学生を対象とした福祉教育出前講座 149名参加
- サマーボランティア体験活動 46名参加
- ボランティア講座：全4回 88名参加
- 子ども食堂・保育施設等への支援

地域の実情に応じた様々な事業を展開



- 第16回曾於市社会福祉大会の開催：式典のみ
- 障がい者のお宅を清掃するお掃除サポート事業 **83件**
- 手話奉仕員養成講座 **30名受講**
- 災害ボランティア登録者養成講座 **34名受講**
- 伴走型支援者養成講座 **25名受講**

寄り添う在宅福祉サービス

出来る限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けられることを支える、その人の想いに寄り添う在宅福祉サービスに取り組みました



- 指定居宅介護支援事業：介護が必要な方のプラン作成などのサービス
- 通所介護等事業：介護が必要な方の通所型サービス
- 訪問介護等事業：介護が必要な方の在宅への訪問型サービス
- 訪問入浴介護等事業：介護が必要な方の在宅への訪問入浴サービス
- 小規模多機能型居宅介護事業：訪問・通所・宿泊を一体的に提供するサービス
- 居宅介護事業：障がいを持つ方の在宅への訪問型サービス
- 訪問入浴サービス事業：障がいを持つ方の在宅への訪問入浴サービス
- 訪問給食サービス事業：配食サービス

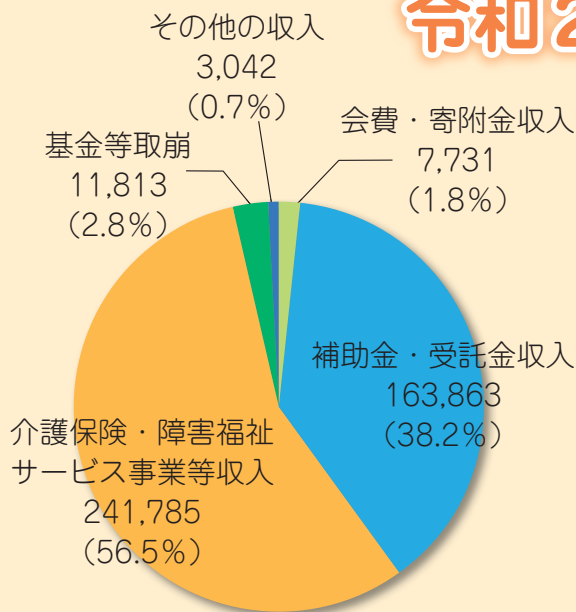
地域包括支援センター受託

曾於市から委託を受け、行政や関係機関との連携を図りながら、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを行いました

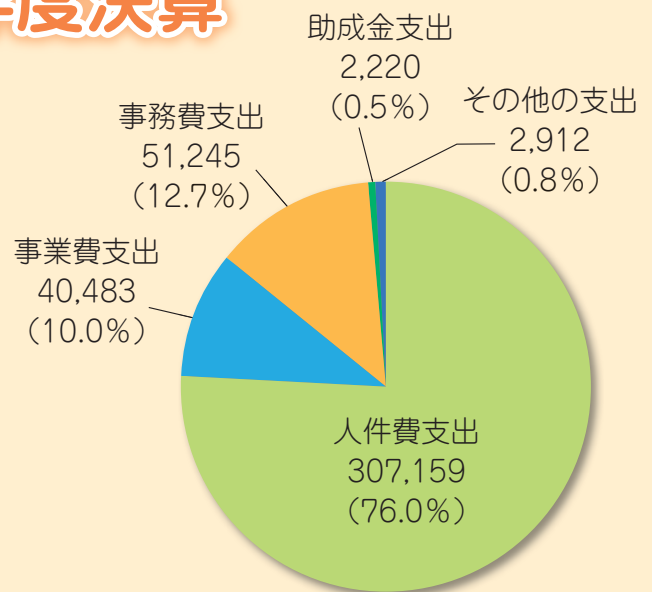


- 高齢者等への総合相談支援 **271件**
- 地域の高齢者に対する虐待の防止、早期発見等
- 介護予防ケアマネジメント業務
- 包括的・継続的ケアマネジメント業務：介護支援専門員研修会、地域ケア個別会議、ケース会議の開催等

令和2年度決算



収入の部 **428,234千円**



支出の部 **404,019千円**

第17回 曾於市社会福祉大会 福祉作文及びポスター作品について

市内の学校へ福祉作文・福祉ポスターの募集を行ったところ、福祉作文15点、福祉ポスター150点のたくさんの応募をいただきました。

福祉作文・福祉ポスターに応募いただきました皆様、また、学校関係者をはじめ、募集等にご協力をいただきました皆様に感謝申し上げます。

◆福祉作文【小学生の部】最優秀賞

曾於市立財部小学校

六年 小松 華奈 さん



「福祉の花を」

「その袋、持ちましょっか。」

私が勇気を出して声をかけたとき、私の心の中に小さなつぼみができたような気がしました。

学校の帰り道。私の前を歩いていたおばあさんの片手には、大きな袋がにぎられていました。大変そうに歩くおばあさんを見て、私は声をかけたのです。「ありがとうございます。」

と、おばあさんは笑顔でお礼を言ってくれました。家に帰って母にその話をすると、母は「いいことしたね。」とほめてくれました。

母は、市役所の高齢者福祉係で、高齢者の住宅改造にかかると補助金の支給や訪問給食サービスなどの仕事をしています。最近、少子化や高齢化が進んで介護をする人が少なくなっている中で福祉に関わる仕事をしている母を、私はいつも「すごいな。」と尊敬しています。そんな母の影響で、私は福祉について何か自分にもできることはないかと考えたこと

がありました。そのときに頭にうかんだ言葉が「ボランティア」でした。何か一つでもボランティアをしたら、笑顔になってくれる人が必ずいる。私はそのときから、こうした思いを常に頭に入れておこうと心がけています。そうすることで、ごみが落ちているとき、困っている人がいるとき、そして、重い荷物を大変そうに持って歩いているおばあさんを見かけたとき、どんなときでも自分から行動できると信じているからです。

私は、マザー・テレサさんの「暗いと不平を言うよりも、あなたが進んで明かりをつけなさい」という言葉を初めて聞いたとき、心が大きくゆれました。それまでの私は、机の上にごみが落ちていて、母に、「これ、だれの。片づけなさい。」と言われても、「私じゃないからね。」

と言って知らないふりをするのがよくありました。でも、この言葉のおかげで、私は、自分から進んで行動することの大切さに気づくことができました。人から言われて行動しても、本当の達成感を味わうことはできないし、自分で納得することはできません。自分で気づき、行動して感じる達成感こそが本物なのだと思います。とにかく行動することが大事なことです。

私はこれからも、何か一つでもよいことやだれかのためになることをしたら、だれかが笑顔になるということ、そして、「あなたが進んで明かりをつけなさい」という、マザー・テレサさんの言葉を忘れずに行動していきたいと思えます。この世界に、福祉の花をたくさん咲かせられるように。

◇福祉作文優秀賞・入選

○優秀賞福祉作文【小学生の部：4名】

曾於市立柳迫小学校	6年	園 <small>その</small> 田 <small>のだ</small> 結 <small>ゆい</small> 凜 <small>りん</small>	作品名	広げたい思いやりの輪
曾於市立恒吉小学校	6年	橋 <small>はし</small> 元 <small>もと</small> 拓 <small>たく</small> 斗 <small>と</small>		そう貝屋さん
曾於市立月野小学校	6年	吉 <small>よし</small> 田 <small>だ</small> 健 <small>けん</small> 伸 <small>しん</small>		チャレンジする
曾於市立大隅南小学校	2年	青 <small>あお</small> 木 <small>き</small> 慈 <small>じ</small> 朗 <small>ろう</small>		まほうのことは

○入選福祉作文【小学生の部：10名】

曾於市立岩南小学校	6年	丸 <small>まる</small> 鶴 <small>つる</small> りお	曾於市立岩南小学校	3年	高 <small>たか</small> 野 <small>の</small> 来 <small>くれ</small> 愛 <small>あ</small>
曾於市立櫛小学校	6年	古 <small>ふる</small> 川 <small>かわ</small> 芽 <small>めい</small> 依 <small>い</small>	曾於市立櫛小学校	4年	薄 <small>うす</small> 窪 <small>くぼ</small> 耕 <small>こう</small> 生 <small>せい</small>
曾於市立大隅南小学校	2年	竹 <small>たけ</small> 元 <small>もと</small> 沙 <small>さ</small> 羅 <small>ら</small>	曾於市立月野小学校	5年	天 <small>あま</small> 辰 <small>たつ</small> 輝 <small>きら</small> 音 <small>おと</small>
曾於市立財部南小学校	5年	桜 <small>さくら</small> 木 <small>き</small> 一 <small>い</small> 生 <small>ぶ</small> 輝 <small>き</small>	曾於市立財部小学校	6年	前 <small>まえ</small> 野 <small>の</small> 銀 <small>ぎん</small> 河 <small>か</small>
曾於市立財部小学校	6年	石 <small>いし</small> 田 <small>だ</small> 七 <small>な</small> 海 <small>み</small>	曾於市立財部小学校	6年	園 <small>ぞの</small> 田 <small>だ</small> あみ

◇福祉ポスター優秀賞・奨励賞・入選

○優秀賞福祉ポスター【小学生の部：6名】

曾於市立諏訪小学校	6年	池 <small>い</small> 田 <small>だ</small> 大 <small>ひろ</small> 翔 <small>と</small>	作品名	笑顔の町づくり
曾於市立諏訪小学校	6年	大 <small>おお</small> 窪 <small>くぼ</small> 梓 <small>し</small> 詠 <small>えい</small>		思いやりを大切に
曾於市立諏訪小学校	2年	木 <small>き</small> 道 <small>みち</small> 優 <small>ゆう</small> 花 <small>はな</small>		やさしいクラス
曾於市立柳迫小学校	6年	満 <small>みつ</small> 倉 <small>くら</small> 桃 <small>もも</small> 羽 <small>は</small>		みんなで守ろう 思いやりの木(気)
曾於市立恒吉小学校	5年	重 <small>しげ</small> 村 <small>むら</small> 光 <small>こう</small> 駕 <small>が</small>		思いやりの花
曾於市立岩川小学校	5年	松 <small>まつ</small> 崎 <small>さき</small> 真 <small>ま</small> 優 <small>ゆう</small>		あいっぱいの町作り

○奨励賞福祉ポスター【小学生の部：13名】

曾於市立岩南小学校	5年	高 <small>たか</small> 野 <small>の</small> 希 <small>きり</small> 龍 <small>りゅう</small>	曾於市立岩南小学校	5年	古 <small>ふる</small> 川 <small>かわ</small> 真 <small>ま</small> 咲 <small>さき</small>
曾於市立光神小学校	6年	肝 <small>きも</small> 付 <small>つけ</small> 裕 <small>ゆう</small> 太 <small>た</small>	曾於市立深川小学校	2年	新 <small>しん</small> 盛 <small>もり</small> 心 <small>み</small> 優 <small>ゆう</small>
曾於市立諏訪小学校	6年	平 <small>ひら</small> 田 <small>た</small> 幸 <small>こう</small> 輝 <small>輝</small>	曾於市立諏訪小学校	5年	平 <small>ひら</small> 田 <small>た</small> 優 <small>ゆう</small> 莉 <small>り</small>
曾於市立柳迫小学校	5年	西 <small>にし</small> 久 <small>く</small> 保 <small>ぼ</small> 紗 <small>さ</small> 彩 <small>さい</small>	曾於市立柳迫小学校	1年	坂 <small>さか</small> 元 <small>もと</small> 零 <small>れい</small> 亜 <small>あ</small>
曾於市立櫛小学校	3年	木 <small>き</small> 田 <small>た</small> 莉 <small>り</small> 愛 <small>あい</small>	曾於市立岩川小学校	6年	勝 <small>かつ</small> 目 <small>め</small> 美 <small>み</small> 空 <small>そら</small>
曾於市立岩川小学校	6年	鶴 <small>つる</small> 田 <small>だ</small> 悠 <small>ゆう</small> 梨 <small>り</small> 花 <small>か</small>	曾於市立岩川小学校	6年	東 <small>ひがし</small> 山 <small>やま</small> 愛 <small>あ</small> 果 <small>か</small>
曾於市立岩川小学校	6年	吉 <small>よし</small> 留 <small>どめ</small> 来 <small>こ</small> 春 <small>はる</small>			

○入選福祉ポスター【小学生の部：28名】

曾於市立岩南小学校	6年	馬 <small>ば</small> 場 <small>ば</small> 良 <small>りょう</small> 太 <small>た</small>	曾於市立岩南小学校	5年	片 <small>かた</small> 平 <small>ひら</small> 要 <small>かなめ</small>
曾於市立岩南小学校	3年	福 <small>ふく</small> 永 <small>なが</small> 小 <small>こ</small> 楨 <small>まき</small>	曾於市立光神小学校	5年	地 <small>ち</small> 主 <small>ぬし</small> 園 <small>ぞの</small> 彩 <small>あやと</small> 斗 <small>と</small>
曾於市立光神小学校	5年	竹 <small>たけ</small> ノ井 <small>のい</small> 蕾 <small>らいか</small> 花 <small>はな</small>	曾於市立諏訪小学校	5年	原 <small>はら</small> 田 <small>た</small> 祥 <small>しょう</small> 真 <small>ま</small>
曾於市立諏訪小学校	5年	松 <small>まつ</small> ヶ野 <small>の</small> 来 <small>くれ</small> 愛 <small>あ</small>	曾於市立諏訪小学校	4年	高 <small>たか</small> 吉 <small>よし</small> 歩 <small>あゆ</small> 佳 <small>か</small>
曾於市立諏訪小学校	2年	平 <small>ひら</small> 中 <small>なか</small> 貴 <small>か</small> 太 <small>た</small>	曾於市立諏訪小学校	1年	森 <small>もり</small> 山 <small>やま</small> 悠 <small>はるか</small>
曾於市立諏訪小学校	1年	逆 <small>さか</small> 瀬 <small>せ</small> 川 <small>がわ</small> 美 <small>み</small> 空 <small>そら</small>	曾於市立柳迫小学校	6年	稻 <small>いな</small> 森 <small>もり</small> 啓 <small>けい</small> 太 <small>た</small>
曾於市立柳迫小学校	6年	入 <small>いり</small> 木 <small>き</small> 田 <small>た</small> 瑛 <small>えい</small> 智 <small>ち</small>	曾於市立柳迫小学校	1年	和 <small>わ</small> 田 <small>た</small> 蒼 <small>そう</small> 哉 <small>さい</small>
曾於市立大隅南小学校	6年	坂 <small>さか</small> 口 <small>くち</small> ゆい	曾於市立大隅南小学校	5年	村 <small>むら</small> 下 <small>した</small> 千 <small>ち</small> 夏 <small>なつ</small>
曾於市立岩川小学校	6年	加 <small>か</small> 塩 <small>しほ</small> 彩 <small>さい</small> 姫 <small>ひめ</small>	曾於市立岩川小学校	6年	藤 <small>ふじ</small> 本 <small>もと</small> 梨 <small>り</small> 音 <small>おん</small>
曾於市立岩川小学校	6年	吉 <small>よし</small> 田 <small>た</small> 妃 <small>ひめ</small> 織 <small>おり</small>	曾於市立岩川小学校	6年	大 <small>おお</small> 峰 <small>みね</small> 歩 <small>ほ</small> 乃 <small>の</small> 佳 <small>か</small>
曾於市立月野小学校	5年	豊 <small>とよ</small> 田 <small>た</small> さ	曾於市立月野小学校	5年	乙 <small>おと</small> 藤 <small>ふじ</small> 紘 <small>けい</small> 揮 <small>き</small>
曾於市立月野小学校	4年	佐 <small>さ</small> 伯 <small>おきな</small> 優 <small>ゆう</small> 紀 <small>き</small>	曾於市立月野小学校	3年	西 <small>にし</small> 川 <small>がわ</small> 蓮 <small>れん</small> 人 <small>ひと</small>
曾於市立月野小学校	1年	原 <small>はら</small> 田 <small>た</small> 希 <small>ぞみ</small> 実 <small>み</small>	曾於市立大隅北小学校	6年	平 <small>ひら</small> 山 <small>やま</small> 幸 <small>ゆき</small>
曾於市立大隅北小学校	3年	豊 <small>とよ</small> 留 <small>どめ</small> 颯 <small>さつ</small> 摩 <small>ま</small>	曾於市立財部北小学校	3年	山 <small>やま</small> 村 <small>むら</small> 暖 <small>ぬく</small> 和 <small>わ</small>

都城市社協との 災害時相互応援に関する協定締結

地域活動



令和3年5月18日、都城市総合社会福祉センターにおいて、都城市社会福祉協議会と曾於市社会福祉協議会との間で災害時相互応援に関する協定が結ばれ、宮崎県社会福祉協議会、鹿児島県社会福祉協議会の立会いの下、協定式が執り行われました。また、これに併せて、両社協職員に向けて職員合同研修会も行われました。

今回の協定は、県をまたいで隣接する両市の生活圏が大きく重なることから、事前に協定を結ぶことで、災害発生時に円滑な協力体制がとれることを目的としたものです。協定式及び研修会においては新型コロナウイルスの影響や業務の都合などへの配慮もあり、ZOOMでの配信が活用され、曾於市社協各支所など会場外でも観覧、聴講がなされました。

協定式と職員合同研修会では、オフィス園崎代表、園崎秀治氏による講話が行われました。全国社会福祉協議会で災害ボランティア担当として災害ボランティアセンターの運営に最前線がかかわってこられたご経験を踏まえて、実際の災害の現場での実情など多くのことをご教示いただきました。講話後の質疑応答では、「支援の3原則「被災者中心」「地元主体」「協働」について改めて考えたい」「災害ボランティアセンターの運営のみに集中してしまいがちな支援について、被災者に向き合う支援のありかたを考え直したい」といった意見が出されました。

今回締結された相互応援協定をきっかけに、地元を中心として、被災者に向き合う災害支援が実現できるよう、交流や研修などを通して、この協定が根付いたものとなっていくよう体制づくりに取り組んでまいります。



ふくし ワークショップ すごろくでふくし



赤い羽根共同募金の助成を受け、ふくしワークショップを実施しています！

夏休み期間中、多くの子ども達、保護者の皆さまにご参加いただいております。多数の申込みありがとうございました。なお、9月以降に地域の行事やサロン等の団体向けに出前講座を予定しています。皆さんの挑戦をお待ちしています！

お問合せ先：曾於市社会福祉協議会 末吉支所 0986-76-2224

地域活動



ペーパークラフト



せっけんづくり



ハーバリウム

ふくしのことを学んで認定証をもらいました！



----- 多数の学生ボランティアさんにもご協力いただきました！ありがとうございました！ -----



曾於高等学校 3年 新留 寛夢さん

自分は一人っ子なので小さな子ども達とふれあう機会ができて、楽しく過ごせました。また福祉に関するクイズなど自分も知らないことをたくさん知ることができて良い経験になりました。



鹿児島第一高等学校 1年 小林 千桜さん

小さな子ども達とふれあうだけでなく、私自身も福祉について学ぶことができました。今まで意識していなかっただけで、実は普段の生活のなかで身近に「福祉」があるということがわかりました。今回学んだことをこれからの生活に活かしていきたいです。



曾於高等学校 3年 坂口 裕耶さん

福祉の世界に触れて、知らなかったことを色々学ぶことができ、よい機会となりました。他のボランティアの方や参加者の子ども達と一緒に取り組み、とても楽しかったです。何もわからない自分達のサポートもしてくださり、ありがとうございました。



都城高等学校 1年 花牟禮 優華さん

小学生と一緒に楽しくふれあうことができ嬉しかったです。福祉について色々なことが学べました。これからも色々な人とふれあうこともあると思うので、この経験を今後活かしていきたいです。福祉の力が身に就いたと思います。ありがとうございました。

令和3年度 鹿児島県社会福祉協議会主催

大隅地域介護の職場 就職面談会及び介護職場シニア就職応援セミナー

～ ご 案 内 ～

入場料・受講料無料

○県内の介護職場の人事担当者と就職希望者との「個別面談会」を開催します。

○当日は同会場内に、情報提供・資格取得等相談コーナーを設置します。

※あなたの就職活動をお手伝いします。お気軽にお越しください。

また、未経験者・無資格者・シニアの方も大歓迎です。

○介護職場シニア就職応援セミナー○

▼日時 11月20日(土) 10時～12時
(受付9時30分～)

▼場所 かのやグランドホテル 1階
(鹿屋市共栄町12-3 ☎0994-44-5511)

※概ね参加者55歳以上

※申込締切日10月29日(金)まで

○就職面談会○

▼日時 11月20日(土) 13時～16時
(受付12時30分～)

▼場所 かのやグランドホテル 2階
(鹿屋市共栄町12-3 ☎0994-44-5511)

※事前の申込み不要

※参加年齢は問いません。

○お申込み・お問い合わせ先○

社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター (福祉人材無料職業紹介所)
〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号 (県社会福祉センター)
TEL099-258-7888 FAX099-250-9363

在宅での生活を支えます～お掃除サポート事業～

曾於市内お住まいで障がい者手帳をお持ちの方を対象に、ご自宅の掃除をお手伝いします。皆様からご協力いただいた赤い羽根共同募金のうち歳末たすけあい募金を財源に曾於市社会福祉協議会が助成を受けて行います。

高い所や細かな部分まで手が回らず、お困りのことはないでしょうか。ぜひ「お掃除サポート事業」の利用をご検討ください。

Q1 どのような人を対象にしていますか？

A1 障がい児・者(手帳保持者)がお住まいのご自宅が対象となり、85件程度を予定しています。

Q2 掃除してもらえる時期は、いつごろになりますか？

A2 9月1日から令和4年1月31日までの期間で、個別に調整して日程を決めます。

Q3 誰がどこを掃除してくれますか？

A3 専門業者の清掃員2名で半日かけて掃除します。清掃時間は8時～12時(午前)又は13時～17時(午後)のどちらかです。

Q4 どこを掃除してくれますか？

A4 清掃箇所は、①シンク周り、②換気扇、③トイレ、④洗面所、⑤お風呂、⑥窓ガラス、⑦ガラスサッシ、⑧ごみの分別(処分は含みません)です。

Q5 自己負担が必要ですか？

A5 1,000円です。清掃の日に専門業者の方にお支払いください。

Q6 申込みは、いつからできますか？

A6 8月18日(水)から85件に達するまで、随時受け付けます。手帳に記載された内容をお尋ねしますので、手元に準備して下記にお電話ください。

申込み及び問合せ 曾於市社会福祉協議会
地域福祉課地域係 ☎0986-72-0460・72-0480

新規採用 職員紹介

令和3年7月1日付で
3名の職員が採用されま
した。



総務課
(本所)
工藤里美



地域福祉課地域係
(末吉支所)
上岡祥子



曾於市地域包括支援センター
主任介護支援専門員
諸留佐枝子

心配ごと相談所開設について

日常生活のことで、お困りのことはありませんか？心配ごと相談員や社会福祉協議会職員が対応します。

会場	開催日時	8月26日 9:30~12:00	9月9日 9:30~12:00	10月14日 9:30~12:00
財部保健福祉センター	相談員	棚木原	柳田	鎌原
そお生きいき健康センター		原田	竹石	吉田
大隅弥五郎伝説の里		中原	佐伯	鍋山
会場	開催日時	10月28日 9:30~12:00	11月11日 9:30~12:00	11月25日 9:30~12:00
財部保健福祉センター	相談員	橋本	棚木原	柳田
そお生きいき健康センター		羽嶋	原田	竹石
大隅弥五郎伝説の里		津曲	中原	佐伯

新心配ごと相談員紹介

心配ごと相談員改選がありました。
(任期：令和3年7月1日から2年)



新心配ごと相談員
中原孝雄氏

また、これまで長きにわたって御協力いただきました、山内千代子氏(13年6か月)と大村幸子氏(8年)が6月末で退任されました。御尽力に感謝申し上げます。

無料法律相談等開設について

ひまわりの会による無料法律相談

- 相談料：無料
- ※1回につき相談時間は30分以内
- 申込・受付方法：事前に予約が必要です。
- お問い合わせ先：
ひまわりの会事務局 代表弁護士 山口 政幸
鹿児島市山下町12番17号2階
TEL:099-227-0041 (受付：平日9時~17時)

○相談日時及び会場

会場	相談日時
財部保健福祉センター	10月21日 13:00~16:00
そお生きいき健康センター	8月19日、11月18日 13:00~16:00
大隅弥五郎伝説の里	9月16日 13:00~16:00

藤尾法律事務所による無料法律相談

- 相談料：無料
- ※1回につき相談時間は30分以内
- 申込・受付方法：先着順、事前電話予約可
- お問い合わせ先：
弁護士法人 大隅広域ディフェンダー
藤尾法律事務所末吉支所
曾於市末吉町本町1-4-5 TEL:0986-51-9830

○相談日時及び会場

会場	相談日時
財部保健福祉センター	9月14日、10月12日、11月9日 13:00~15:00
大隅弥五郎伝説の里	8月17日、9月21日、10月19日、11月16日 18:00~20:00

たくさんの善意に感謝いたします

曾於市社会福祉協議会では、この善意を市民の皆様の福祉向上のために大切にに使わせていただきます。なお、本紙への掲載につきましては、ご本人の承諾を得てご希望どおりに掲載しております。

香典返し寄付金 (敬称略) (令和3年5月1日～令和3年7月31日)

一般寄付金 (敬称略) (令和3年5月1日～令和3年7月31日)

本所(財部)受付分

吉東山川小八田山内西吉西東閉山田	満山原崎ヶ代畑下郷村丸山田	忠晴初勝徳一ミツ正幸國ヨシ	吉徹美子志子男文治子	七閉南正ヶ新正ヶ溝ノ川宇粟堤上閉山田	村山田峯峯ノ口内都谷村田
------------------	---------------	---------------	------------	--------------------	--------------

1件

末吉支所受付分

植大池原	松重島田	慶健芳	眞次美孝一	岐阜寺向寺下	阜園西田新地
------	------	-----	-------	--------	--------

大隅支所受付分

篠黒假西牧	原木屋川之瀬	豊京薫英テ	東旭土東森西	ヶ丘成元園鍋
-------	--------	-------	--------	--------

本所(財部)受付分

長寿クラブ日光さわやか会
20,000円
匿名 500,000円
匿名 500,000円

末吉支所受付分

匿名 1件



物品寄付 (敬称略) (令和3年5月1日～7月31日)

東洋羽毛九州販売(株) 鹿児島市
消毒液 (ハンドスプレー)



大隅支所受付分

曾於市長寿クラブ連合会
大隅支部 タオル

職員より

数名の仲間と高齢者施設に入所されている方々へハンドマッサージのボランティア活動をはじめから3年が経ちました。

コロナ禍の今は、その活動はできない状況ではありますが、手に触れて穏やかにお話をする中で、その方の気持ちに少しでも寄り添うことを大事にしています。

活動を始めたころは“その方に寄り添う！”ことの深さを感じ、自問自答する日々でした。そして今、考えるよりも先ずは行動することが寄り添いへの一歩だと感じます。

理念の『人と人とのつながりを大切に 地域とともに歩む』のもと、その方の思いに寄り添う気持ちをコロナ禍の今だからこそ大切に思いながら…

F・M

～手と手情報紙へのご意見を～

本号より曾於市社会福祉協議会情報紙「手と手」へのご意見窓口を開設しました。



左記のQRコードで
ご意見をお寄せください。

